

# 都市再生整備計画(第4回変更)

西松任駅周辺地区

石川県 白山市

令和7年12月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	石川県	市町村名	はくさんし 白山市	地区名	にしまつどうろまきしゆうへんちく 西松任駅周辺地区	面積	150.2	ha	
計画期間	令和 5	年度 ~	令和 9	年度	交付期間	令和 5	年度 ~	令和 9	年度

**目標**

大目標: 新駅の開業にあわせた多様な世代が持続的に利便性、安全性を享受できる環境づくり

目標1: 新たに設置される西松任駅を中心とした地区の玄関口づくり

目標2: 千代野ニュータウンなどの既存周辺住宅地の居住環境の改善

**目標設定の根拠**

都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)

本市は平成17年に1市2町5村(松任市・鶴来町・美川町・河内村・鳥越村・吉野谷村・尾口村・白峰村)が新設合併して誕生した市であり、日本海から霊峰白山まで広大な面積を有している。手取川扇状地に位置する松任地区・美川地区・鶴来地区では、金沢市のベッドタウンとして、都市の拡大とともに人口増加が顕著である。しかし、今後は少子高齢化の影響から、人口は減少に転じることが予想されており、さらなる都市の拡大が続いた場合、市街地の人口密度の低下や店舗の減少などが進み、市街地の空洞化や賑わいの喪失、都市の魅力の低下につながる懸念がある。

このため、本市では、JR北陸本線の松任駅・西松任駅(新設)・加賀笠間駅・美川駅、北陸鉄道の鶴来駅それぞれの周辺地区(5地区)を拠点区域として指定し、公共交通が充実した駅周辺エリアへの都市機能および居住の誘導を図っている。同区域においては、「①市街地の拡大の抑制と定住促進」、「②公共交通の機能維持と利便性向上」、「③市街地の魅力向上と生活利便施設の充実」の3つの基本方針のもと、住民等に対する各種支援の充実や、安全・安心な生活に向けての都市基盤の整備等を進めている。

まちづくりの経緯及び現況

・西松任駅周辺地区は、旧松任市中心市街地の西側に接しており、地区には石川県内最大のニュータウンとして昭和50年代を中心に千代野ニュータウンが整備された以降、平成14～23年にかけて松任北安田地区土地区画整理事業が、平成27年からはこれに隣接して松任北安田南部土地区画整理事業が施行されているなど、世代の異なる住宅地が互いに隣接している。松任北安田南部地区土地区画整理事業の施行地区内では、住民が歩いて健やかに暮らせる街をテーマに、住宅地の整備とともに、令和元年以降にスーパーやドラッグストア、カフェ等の生活を支える施設が集積しつつあり、令和6年春を予定する西松任駅の開業を見据え、新しいまちの形成と旧来のニュータウンの共生を図るまちづくりが求められている。

**課題**

- 令和6年春の西松任駅開業に向けて、新駅周辺の交通結節点機能を整えることが必要である。
- 地区の魅力を高めるため、新旧エリアを有機的に結び、住民が日常の買い物や健康づくりに利用できる歩行環境づくりや憩いの場づくりが課題である。
- 同時期に一斉に入居した千代野ニュータウンでは、当初から住み続けている親世代の高齢化が顕著であるとともに、子世代の地区外流出を契機として、人口減少が進んでおり、地区全体での再活性化および持続化を図ることが必要である。
- 千代野ニュータウンでは、整備から長期間が経過したインフラの老朽化や機能低下、バリアフリーへの対応の遅れが問題となっており、安全・安心に住み続けられるまちとするため、社会情勢の変化に対応した既存都市基盤の再構築が必要となっている。

**将来ビジョン(中長期)**

【第2次白山市総合計画後期基本計画】(令和4年3月策定)

・「健康で笑顔あふれる元気都市 白山～次世代への贈り物 白山の恵みと人集い、活力あふれるまち～」を将来都市像とし、「健康…市民一人ひとりが健康で活躍するまち」、「笑顔…地域や世代を超えた交流による笑顔あふれるまち」、「元気…人も自然も産業も元気なまち」の3つを基本理念に掲げ、7つの行政分野(健康・福祉、教育・スポーツ、市民生活、都市基盤、産業、観光・文化、行財政)それぞれの目標を定め、その実現に向けてまちづくりを展開している。

【都市計画マスタープラン】(令和2年3月策定)

・松任北西部地域におけるまちづくり方針として、「①にぎわいのある交流空間の創出」、「②豊かな田園空間と調和した集落の活力維持」、「③良好な住環境の保全と利便性の確保」、「④交通利便性の良さを生かした工業団地の充実」を掲げている。

**都市構造再編集中支援事業の計画**

都市機能配置の考え方

西松任駅周辺地区には、医療や保育、教育、金融等の多様な都市機能が市街化区域内の住宅地に広く点在しており、特に商業機能については、都市計画道路末松徳光線沿道及び西松任駅(新設)の駅前に立地している。このため、多数の都市機能が立地する本地区の周辺に人口を誘導することにより、市街地が拡大する中において、都市機能のサービス低下を抑え、高い生活利便性を確保する必要がある。

したがって、本地区では、新たに設置される西松任駅を中心とした公共交通が充実する地域への都市機能と居住機能の誘導を促進するとともに、昭和50年代に整備された千代野ニュータウン内の公共施設の再整備等を図る。

なお、本地区では、千代野ニュータウンとその周辺の市街化区域全域に居住誘導区域を設定し、そのうち、西松任駅の北側における医療・福祉施設や金融施設等を含む商業機能が多数立地するエリアを都市機能誘導区域に設定している。

**目標を定量化する指標**

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値			
				従前値	基準年度	目標値	目標年度
地区内人口	人	対象区域に含まれる町の住民基本台帳人口(年度末値)	西松任駅を中心とした魅力ある都市基盤の創出と既存周辺住宅地の居住環境の改善により、地区内人口の維持を図る。(目標1、2に対応)	8,845	R3	8,900	R9
市内JR駅定期利用乗車人員	人/日	市内JR駅(松任駅、加賀笠間駅、美川駅、小舞子駅、西松任駅(新設))の定期利用による1日平均乗車人員	西松任駅を中心とした魅力ある都市基盤の創出により、西松任駅の利用促進を図る。(目標1に対応)	3,952	R2	4,700 (コロナ禍前水準)	R9
自転車歩行者数	人/12h	北安田町地内遊歩道を通行する自転車歩行者数(平日12時間)	西松任駅を中心とした魅力ある都市基盤の創出と既存周辺住宅地の居住環境の改善により、地区内における自転車、歩行者通行環境の向上を図る。(目標1、2に対応)	22	R4	65	R9

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【新たに設置される西松任駅を中心とした地区の玄関口づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺の住宅地整備と合わせ、市道の再整備を行う。</li> <li>・交通結節点機能の強化を図るため、駅前駐車場を整備する。</li> <li>・交通結節点機能の強化を図るため、駅前駐輪場を整備する。</li> <li>・地区の来街者のアメニティを高める案内サインを整備する。</li> <li>・住民のウォーキング等での利用を促進するため、地区を縦貫する大川沿い及び千代野地区外周の遊歩道を再整備する。</li> <li>・新駅周辺の魅力向上に向けて、1～4号公園内に回遊ルートを整備する。</li> <li>・自転車通行環境の向上に向けて地区内の自転車ネットワークを構築する。</li> <li>・西松任駅の開業にあわせて、交通広場内に防犯カメラを設置する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ 市道G1号線整備(道路)</li> <li>⇒ 駅前駐車場整備(地域生活基盤施設)</li> <li>⇒ 駅前駐輪場整備(地域生活基盤施設)</li> <li>⇒ 遊歩道整備(高質空間形成施設)</li> <li>⇒ 回遊ルート整備(高質空間形成施設)</li> <li>⇒ 自転車ネットワーク整備(高質空間形成施設)</li> <li>⇒ 防犯カメラ設置(地域創造支援事業)</li> </ul>
<p>【千代野ニュータウンなどの既存周辺住宅地の居住環境の改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の移動円滑化を図るため、千代野環状線の歩道をセミフラット構造へと再整備する。</li> <li>・住民のウォーキング等での利用を促進するため、地区を縦貫する大川沿い及び千代野ニュータウン外周の遊歩道を再整備する。</li> <li>・自転車通行環境の向上に向けて地区内の自転車ネットワークを構築する。</li> <li>・老朽化した雨水排水路を再整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ 遊歩道整備(道路)</li> <li>⇒ 千代野環状線整備(高質空間形成施設)</li> <li>⇒ 自転車ネットワーク整備(高質空間形成施設)【再掲】</li> <li>⇒ 雨水排水路整備(地域創造支援事業)</li> </ul>
<p>その他</p>	
<p>【まちづくりの住民参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北安田南部地区土地区画整理事業施行区域内における事業については関係する組合役員から、千代野ニュータウン内における事業については地元町会からそれぞれ意見、アイデアを聴取した上で、事業計画を立案している。</li> </ul>	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	1,193.76	交付限度額	558.70	国費率	0.468
---------	----------	-------	--------	-----	-------

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分		交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
道路		市道G1号線整備	白山市	直	L=90m,W=9.5m	R5	R5	R5	R5	20.90	20.90	20.90	0.00	20.90	-
		遊歩道整備	白山市	直	L=2,250m,W=3.5m	R6	R9	R7	R9	125.00	125.00	125.00	0.00	125.00	-
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		駅前駐車場整備	白山市	直	A=960㎡	R5	R5	R5	R5	24.87	24.87	24.87	0.00	6.22	-
		駅前駐輪場整備	白山市	直	N=209台	R5	R7	R5	R7	52.26	52.26	52.26	0.00	52.26	-
高質空間形成施設		千代野環状線整備	白山市	直	L=2,200m,W=1.6m	R5	R9	R5	R9	800.00	800.00	800.00	0.00	800.00	-
		遊歩道整備	白山市	直	L=900m,W=3.5m	R6	R8	R6	R8	77.36	77.36	77.36	0.00	77.36	-
		回遊ルート整備	白山市	直	L=550m	R5	R5	R5	R5	9.90	9.90	9.90	0.00	9.90	-
		自転車ネットワーク整備	白山市	直	L=5,200m	R6	R8	R6	R8	16.60	16.60	16.60	0.00	16.60	-
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター														
	テレワーク拠点施設														
	賑わい・交流創出施設														
	賑わい・交流創出施設(地域資源活用型)														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
	元地の管理の適正化														
広域連携誘導施設															
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
復興促進事業															
エリア価値向上整備事業															
こどもまんなかまちづくり事業															
暑熱対策事業															
合計										1,126.89	1,126.89	1,126.89	0.00	1,108.24	

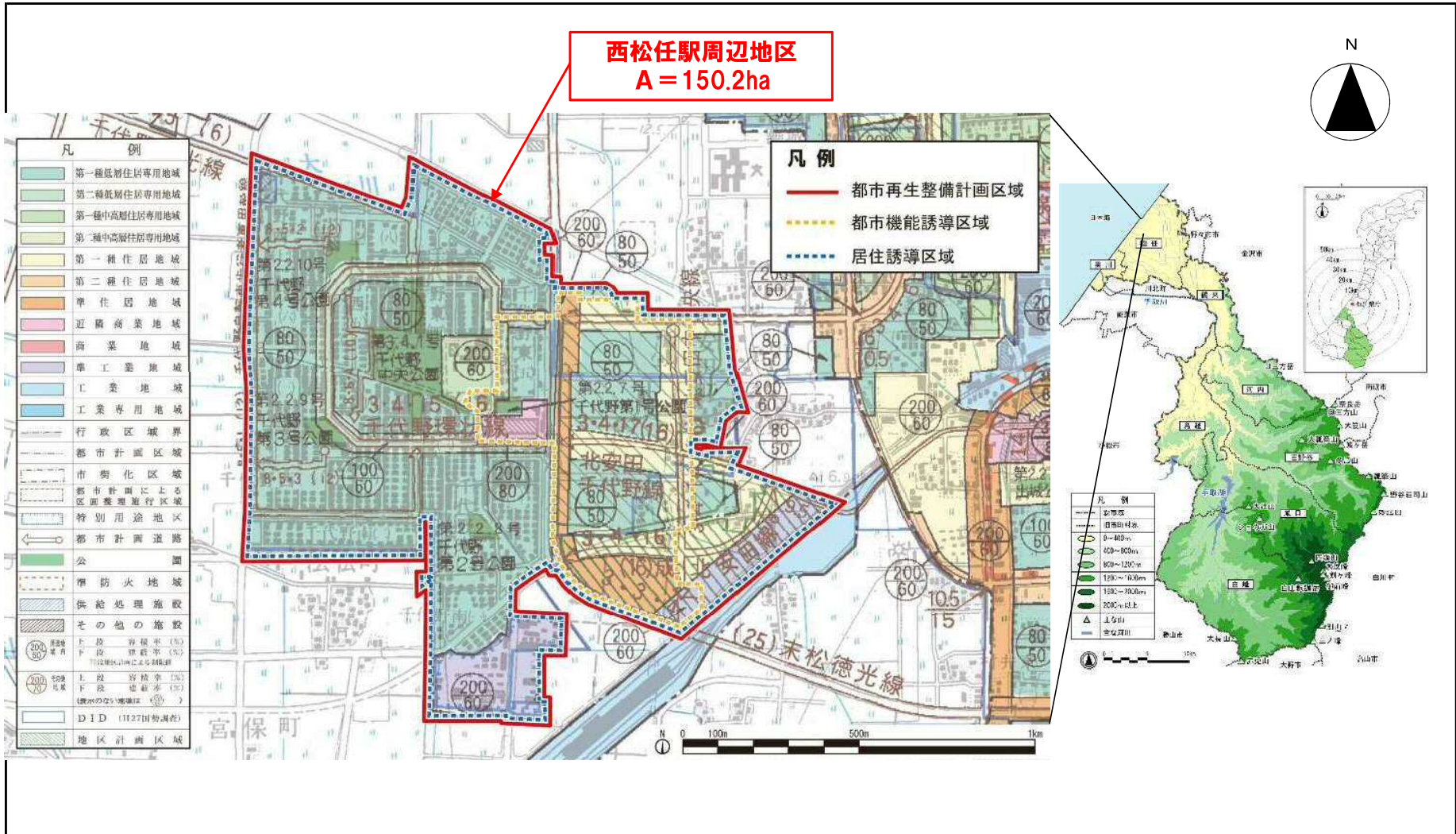
…A

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造	雨水排水路整備	千代野地内	白山市	直	L=1,730m	R6	R9	R6	R9	80.00	80.00	80.00	0.00	80.00
支援事業	防犯カメラ設置	-	白山市	直	N=6箇所	R5	R5	R5	R5	3.52	3.52	3.52	0.00	3.52
事業活用	事業実施効果調査	-	白山市	直	N=1式	R9	R9	R9	R9	2.00	2.00	2.00	0.00	2.00
調査														
まちづくり活動推進														
事業														
合計										85.52	85.52	85.52	0.00	85.52

…B

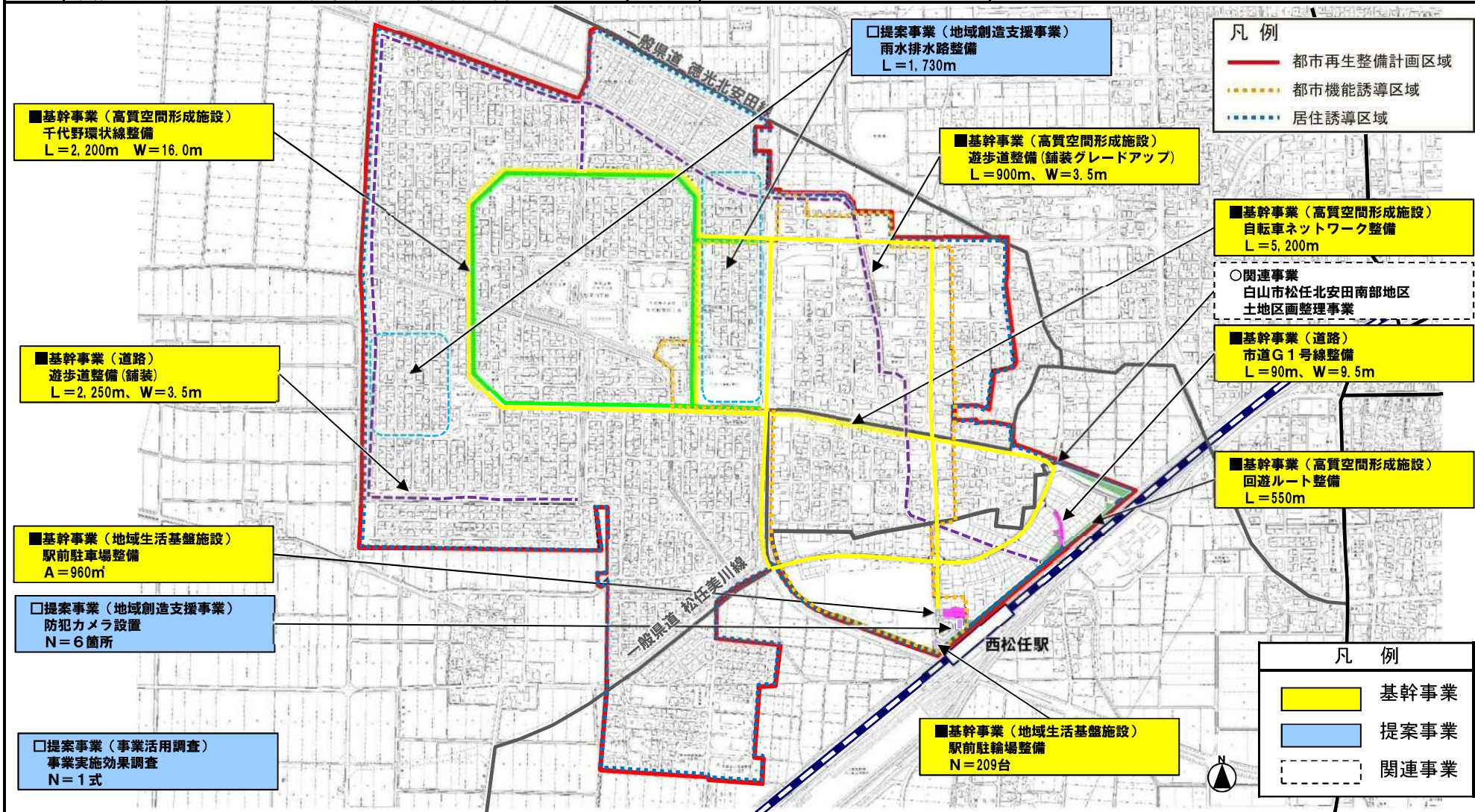


<p>西松任駅周辺地区(石川県白山市)</p>	<p>面積 150.2 ha</p>	<p>区域 白山市千代野西1~7丁目、千代野東1~6丁目、千代野南1~2丁目、北安田西1~2丁目と北安田町、米永町の一部</p>
-------------------------	--------------------	--



西松任駅周辺地区(石川県白山市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	大目標:新駅の開業にあわせた多様な世代が持続的に利便性、安全性を享受できる環境づくり	代表的な指標	地区内人口 (人)	8,845 (令和3年度)	→	8,900 (令和9年度)
	目標1:新たに設置される西松任駅を中心とした地区の玄関口づくり		市内JR駅定期利用乗車人員 (人/日)	3,952 (令和2年度)	→	4,700 (令和9年度)
	目標2:千代野ニュータウンなどの既存周辺住宅地の居住環境の改善		自転車歩行者数 (人/12h)	22 (令和4年度)	→	65 (令和9年度)



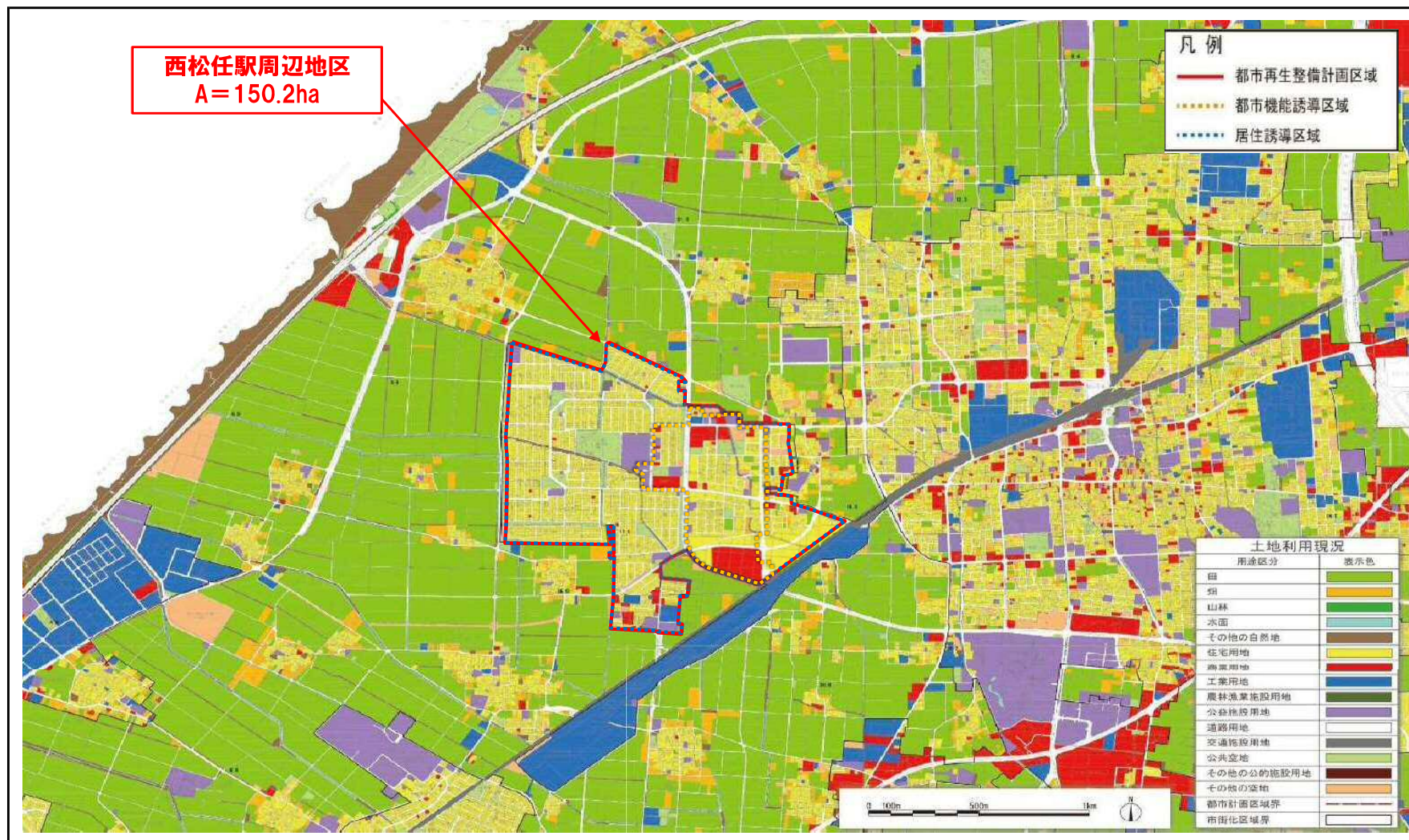
# 都市再生整備計画の添付書類等

## 交付対象事業別概要

にし まつとう えき しゅうへん ちく  
 西松任駅周辺地区 (石川県白山市) はくさん

活用する事業名	確認
<b>都市構造再編集中支援事業</b>	<input checked="" type="checkbox"/>
都市構造再編集中支援事業(大規模災害復興法に規定する特定大規模災害等を受けて復興計画等を作成および立地適正化計画作成見込み)	<input type="checkbox"/>
<b>都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)</b>	
コンパクトシティ支援型	<input type="checkbox"/>
観光等地域資源活用支援型	<input type="checkbox"/>
地域生活拠点支援型	<input type="checkbox"/>
産業促進区域支援型	<input type="checkbox"/>
経過措置	<input type="checkbox"/>
<b>都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)</b>	
防災拠点・コンパクトシティ支援型	<input type="checkbox"/>
防災拠点・郊外支援型1	<input type="checkbox"/>
防災拠点・郊外支援型2	<input type="checkbox"/>
経過措置	<input type="checkbox"/>
<b>まちなかウォークアブル推進事業</b>	
コンパクトシティ支援型	<input type="checkbox"/>
観光等地域資源活用支援型	<input type="checkbox"/>
地域生活拠点支援型	<input type="checkbox"/>

西松任駅周辺地区(石川県白山市) 現況図



交付限度額算定表(その1)

西松任駅周辺地区 (石川県白山市)

様式(2)-③

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額の合計(X)	558.7 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	43,792.0 百万円	X ≤ Yゆえ、本計画における交付限度額	558.7 百万円
-----------------------------	-----------	-----------------------	--------------	----------------------	-----------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

<b>Au</b>	675,900 m <sup>2</sup>
-----------	------------------------

公共施設の上限整備水準

区域面積 (m <sup>2</sup> )	1,502,000	
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合		
○	区域の面積が10ha未満の地区	0.50
	最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
	その他の地域	0.40

<b>Cl</b>	380,800 円/m <sup>2</sup>
-----------	--------------------------

単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	1
公示価格の平均値(円/m <sup>2</sup> )	64,000

単位面積あたりの標準的な補償費

当該区域内の戸数密度(戸/m <sup>2</sup> )	0.002
標準補償費(円/戸)	44,000,000

<b>Cf</b>	23,000 円/m <sup>2</sup>
-----------	-------------------------

<b>控除額</b>	0 百万円
------------	-------

都市再生整備計画関連事業とは別に国庫補助事業等により整備する施設

施設名(事業名)	面積(m <sup>2</sup> )	国庫補助事業費等(百万円)
合計	0	0

<b>Ap</b>	459,000 m <sup>2</sup>
-----------	------------------------

公共施設の現況整備水準

整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定	
推定現況整備水準(小数第2位まで)	
推定公共施設面積(m <sup>2</sup> )	0

個別公共施設の積み上げ

	面積(m <sup>2</sup> )	割合
道路	350,000	0.23
公園	79,000	0.05
広場	0	0
緑地	30,000	0.02
公共施設合計	459,000	0.31

<b>Cn</b> を考慮しない場合の交付限度額(Y1)	43,792 百万円
------------------------------	------------

<b>ΣCn</b>	0 円
------------	-----

下水道	0 円
区域面積(m <sup>2</sup> )	1,502,000
うち現況の供用済み区域面積(m <sup>2</sup> )	
標準整備費(円/m <sup>2</sup> )	3,600

地域交流センター等の公益施設(建築物)	0 円
---------------------	-----

上限床面積(m <sup>2</sup> )	9,400
標準整備費(円/m <sup>2</sup> )	444,000

調整池	0 円
-----	-----

調整池の容積(m <sup>3</sup> )	
標準整備費(円/m <sup>3</sup> )	140,000

河川	0 円
----	-----

河川整備延長(m)	
標準整備費(円/m)	3,700,000

住宅施設	0 円
------	-----

建設予定戸数(戸)	超高層	
	一般	
	合計	0

標準整備費(円/戸)	超高層	一般
	北海道特別地区	41,310,000
	北海道一般地区	38,190,000
	特別地区	49,120,000
	大都市地区	37,170,000
	多雪寒冷地区	41,510,000
	奄美地区	39,520,000
	沖縄地区	30,280,000
	一般地区	33,700,000

市街地再開発事業による施設建築物	0 円
------------------	-----

施設建築物の延べ面積(m <sup>2</sup> )	
標準共同施設整備費(円/m <sup>2</sup> )	132,000

電線共同溝等	0 円
--------	-----

電線共同溝等延長(m)	
標準整備費(円/m)	680,000

人工地盤	0 円
------	-----

人工地盤の延べ面積(m <sup>2</sup> )	
標準整備費(円/m <sup>2</sup> )	5,300,000

協議して額を定める大規模構造物等	0 円
------------------	-----

大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

<b>Cn</b> を考慮した場合の交付限度額(Y2)	43,792 百万円
-----------------------------	------------

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額(活用する交付金の欄のみご記載ください。)

<都市構造再編集集中支援事業>

交付限度額(X1)	558.7 百万円
-----------	-----------

<都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)>

交付限度額(X2)	百万円
-----------	-----

<都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)>

交付限度額(X3)	百万円
-----------	-----

<まちなかウォークラブル推進事業>

交付限度額(X4)	百万円
-----------	-----

交付限度額算定表(その2)(都市構造再編集集中支援事業)

【当初から都市構造再編集集中支援事業を実施する地区の場合】

※本シートについて、各自治体が交付限度額を算出する上での参考として添付しているものです。事業毎に状況が異なりますので、各自治体の責任において適切に交付限度額を算出するようお願いいたします。

交付要綱に掲げる式による限度額算定(詳細)

○ 交付対象事業費

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(事業費の単位:百万円)

<都市機能誘導区域内>

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	375.384	(事業費)
	提案事業合計(B)	56.320	(事業費)
	合計(A+B)	431.704	(事業費)

以下の2つの条件それぞれについて、該当する場合は0を入力。

都市機能誘導区域面積割合が50%以上の場合	
提案事業枠2割拡充の適用	

※都市機能誘導区域面積割合:都市機能誘導区域(地域生活拠点を含む)の面積の市街化区域等(市街化区域又は非線引き用途地域)の面積に占める割合。

<都市機能誘導区域外(地域生活拠点内を除く)>

交付対象事業費	基幹事業合計	732.851	(事業費)
	うち、基幹事業:こどもまんなかまちづくり事業にかかる事業費	0.000	
	基幹事業合計(C)	732.851	(事業費)
	提案事業合計(D)	29.200	(事業費)
	合計(C+D)	762.051	(事業費)

$(10/10 \times (A+B)) + (9/10 \times (C+D)) + (10/10 \times (E+F))$ ( $\alpha$ 1)	1,117.550	①
※都市機能誘導区域面積割合が50%以上の場合: $(10/9 \times (A+C+E))$ ( $\alpha$ 2)	1,231.372	②
※提案事業2割拡充を適用する場合: $(10/8 \times (A+C+E))$		
$\alpha$ (①、②の小さい方)	1,117.550	③

交付限度額(③+④) × 1/2 = 558.775 ⑤ (国費)

<地域生活拠点内>

交付対象事業費	基幹事業合計(E)	0.000	(事業費)
	提案事業合計(F)	0.000	(事業費)
	合計(E+F)	0.000	(事業費)

<居住誘導促進事業>

交付対象事業費	合計(a)	0.000	④ (事業費)
---------	-------	-------	---------

○ 交付限度額、国費率

交付対象事業費(A+B+C+D+E+F+a)	1,193.76	(事業費)
------------------------	----------	-------

交付要綱に基づく交付限度額 (⑤を1万円の位を切り捨て)	558.70	(国費)
国費率	0.468	(国費率)

年次計画(都市構造再編集中支援事業)

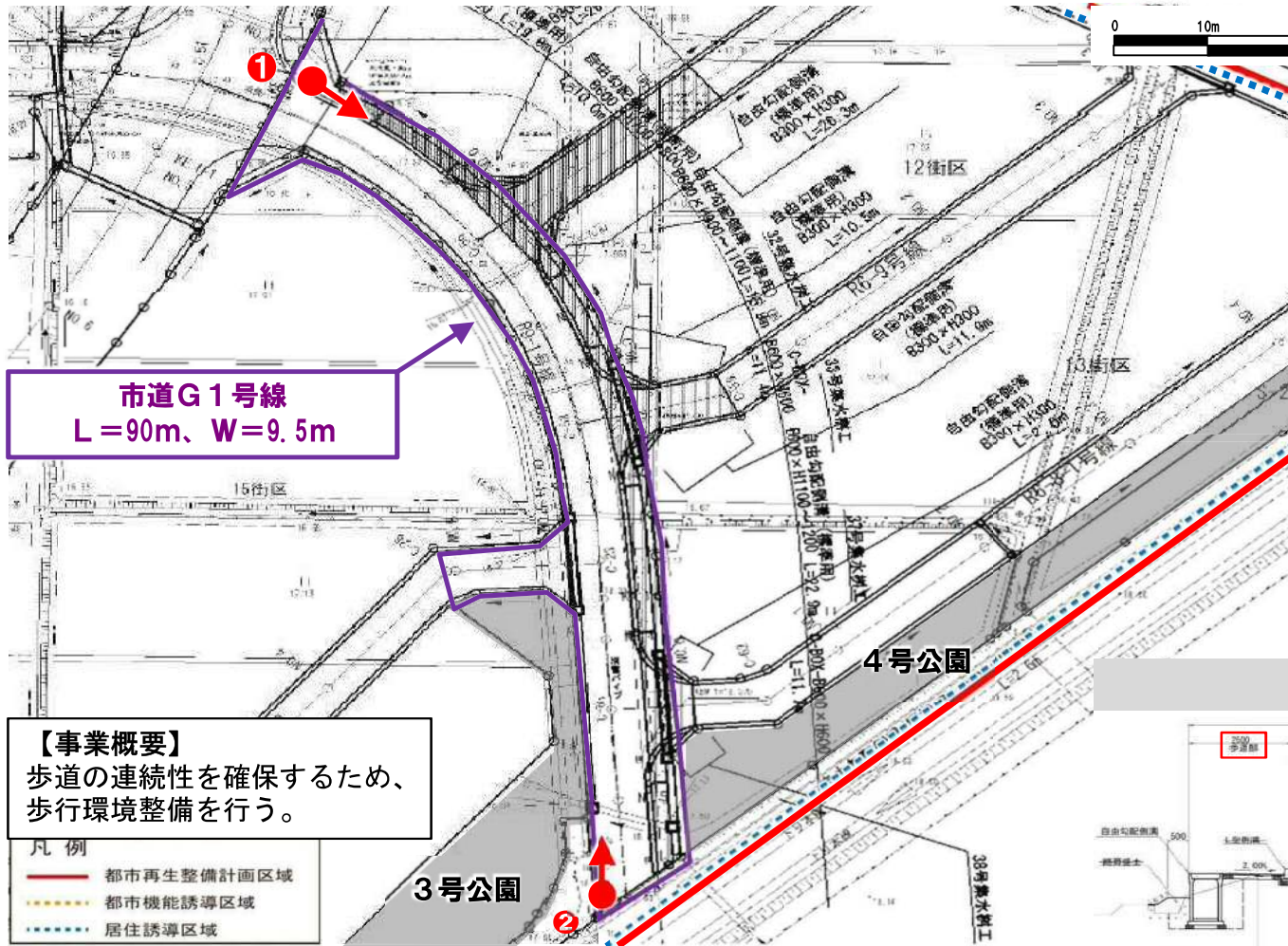
様式(2)-⑤-1  
(事業費:百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
事業	細項目								
道路		市道G1号線整備	白山市	20.90	20.90				
		遊歩道整備	白山市	125.00			40.00	40.00	45.00
公園									
古都保存・緑地保全等事業									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設		駅前駐車場整備	白山市	6.22	6.22				
		駅前駐輪場整備	白山市	52.26	24.54	12.00	15.72		
高質空間形成施設		千代野環状線整備	白山市	800.00	27.35	58.00	170.00	310.00	234.65
		遊歩道整備	白山市	77.36		23.00	22.00	32.36	
		回遊ルート整備	白山市	9.90	9.90				
		自転車ネットワーク整備	白山市	16.60		6.60	5.00	5.00	
高次都市施設	地域交流センター								
	観光交流センター								
	テレワーク拠点施設								
	賑わい・交流創出施設								
	賑わい・交流創出施設(地域資源活用型)								
	子育て世代活動支援センター								
	複合交通センター								
誘導施設	医療施設								
	社会福祉施設								
	教育文化施設								
	子育て支援施設								
	元地の管理の適正化								
広域連携誘導施設									
既存建造物活用事業									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
住宅街区整備事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地総合整備事業									
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									
エリア価値向上整備事業									
こどもまんなかまちづくり事業									
暑熱対策事業									
計				1,108.24	88.91	99.60	252.72	387.36	279.65





■基幹事業 道路 【市道G1号線整備】



市道G1号線  
L=90m、W=9.5m

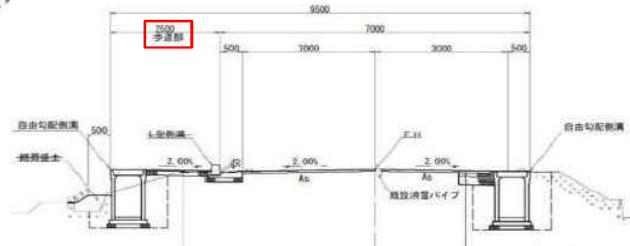
【事業概要】  
歩道の連続性を確保するため、  
歩行環境整備を行う。

- 凡例
- 都市再生整備計画区域
  - 都市機能誘導区域
  - 居住誘導区域

現況写真



標準断面図

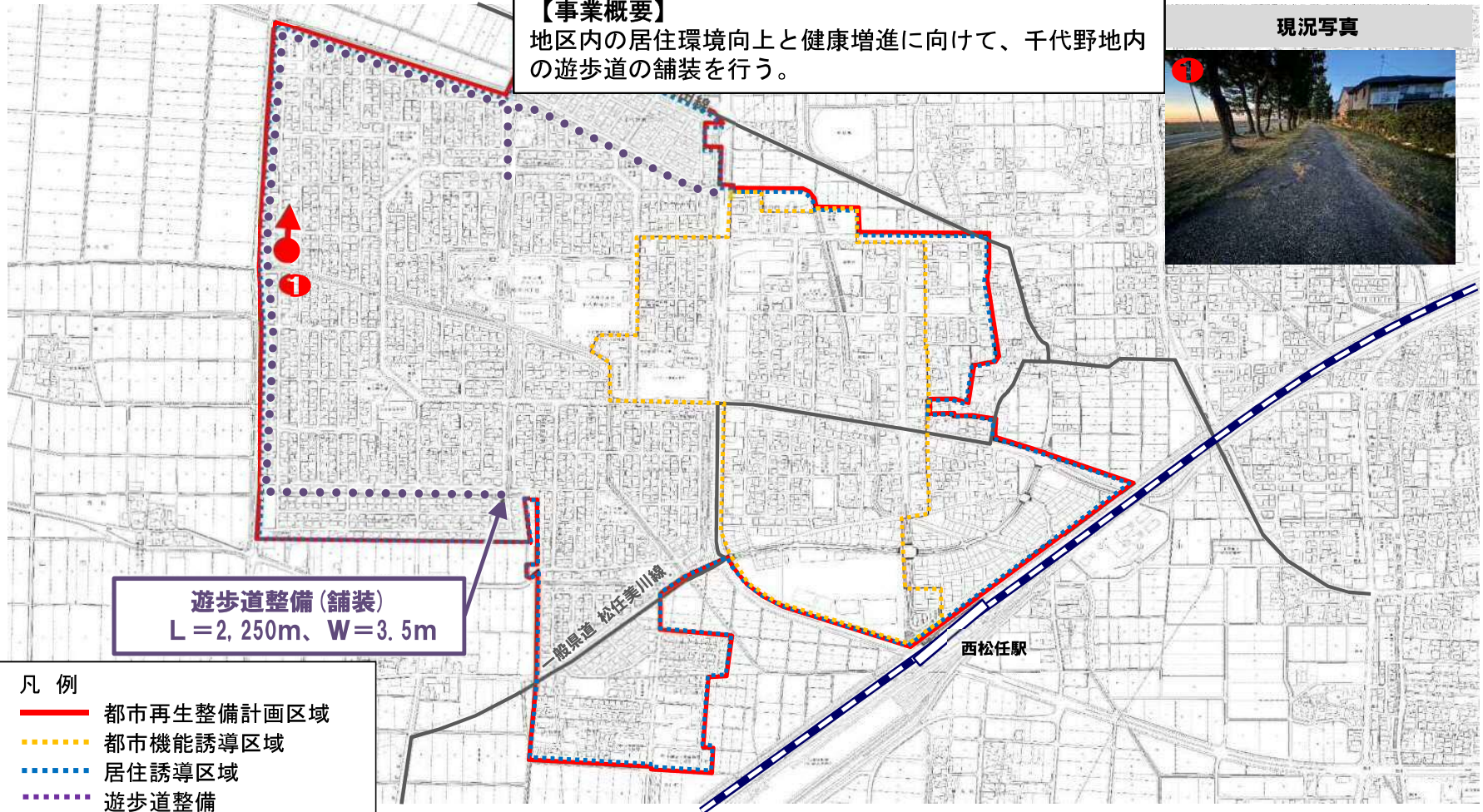


## ■ 基幹事業 道路 【遊歩道整備(舗装)】

### 【事業概要】

地区内の居住環境向上と健康増進に向けて、千代野地内の遊歩道の舗装を行う。

### 現況写真



### 凡例

- 都市再生整備計画区域
- 都市機能誘導区域
- 居住誘導区域
- 遊歩道整備

# 地域生活基盤施設

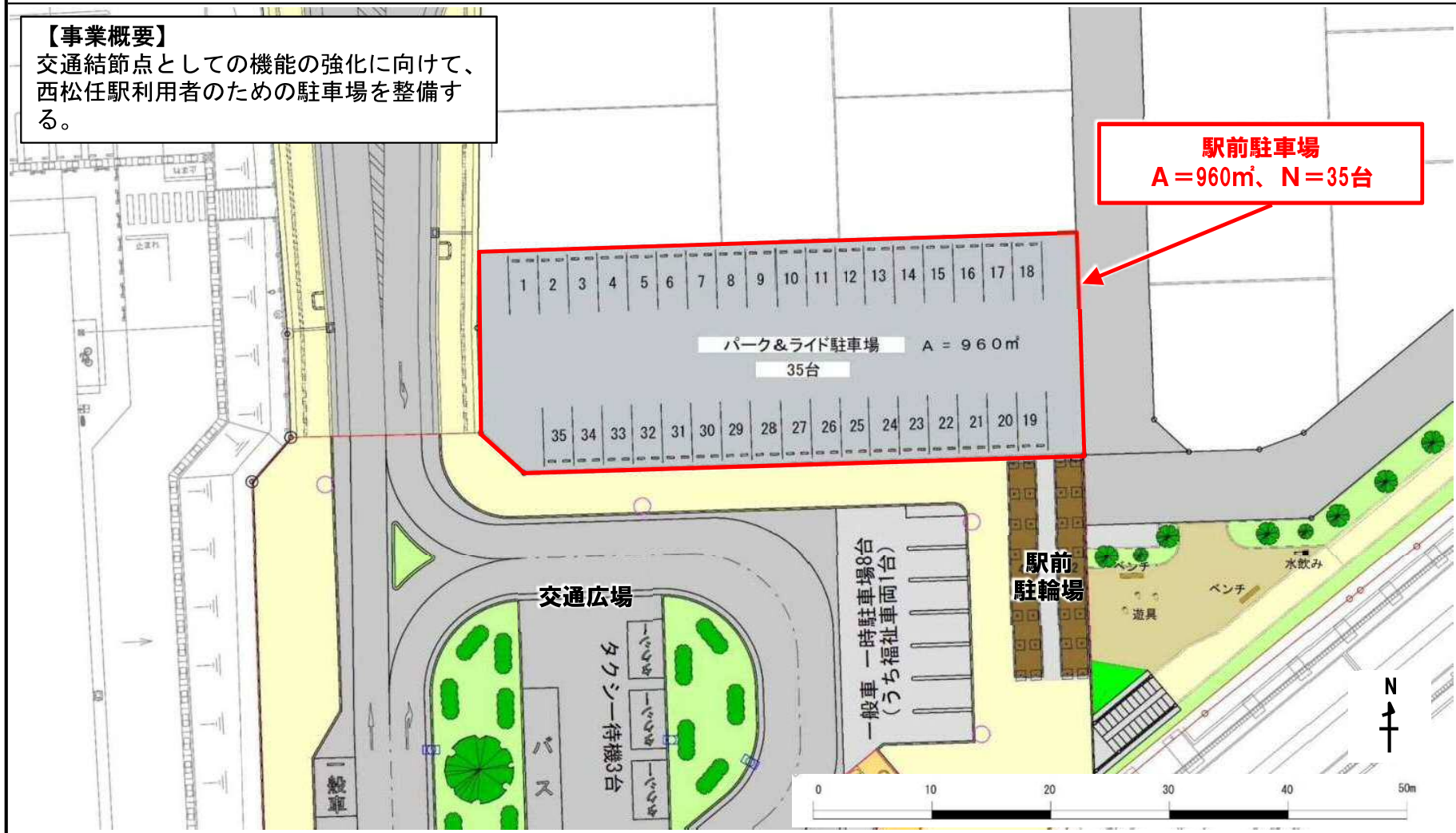
単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	規模 (面積、幅員、 延長等)	概要 (整備内容等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳				備考
						設計費	用地費	施設整備費	うち購入費	
緑地									—	
広場									—	
駐車場	駅前駐車場	白山市	A=960㎡	新駅利用者のための 駐車場整備	24.860	0.000	0.000	24.860		
自転車駐車場	駅前駐輪場	白山市	N=209台	新駅利用者のための 駐輪場を整備	52.257	3.472	0.000	48.785		
荷物共同集配施設										
公開空地									—	
情報板										
地域防災施設	施設種別:									
人工地盤等										
分散型エネルギーシステ ム									—	
公共公益施設と一体的 に整備する再生可能エ ネルギー施設等										
合計	—	—	—		77.117	3.472	0.000	73.645		

■ 基幹事業 地域生活基盤施設 【駅前駐車場整備】

【事業概要】

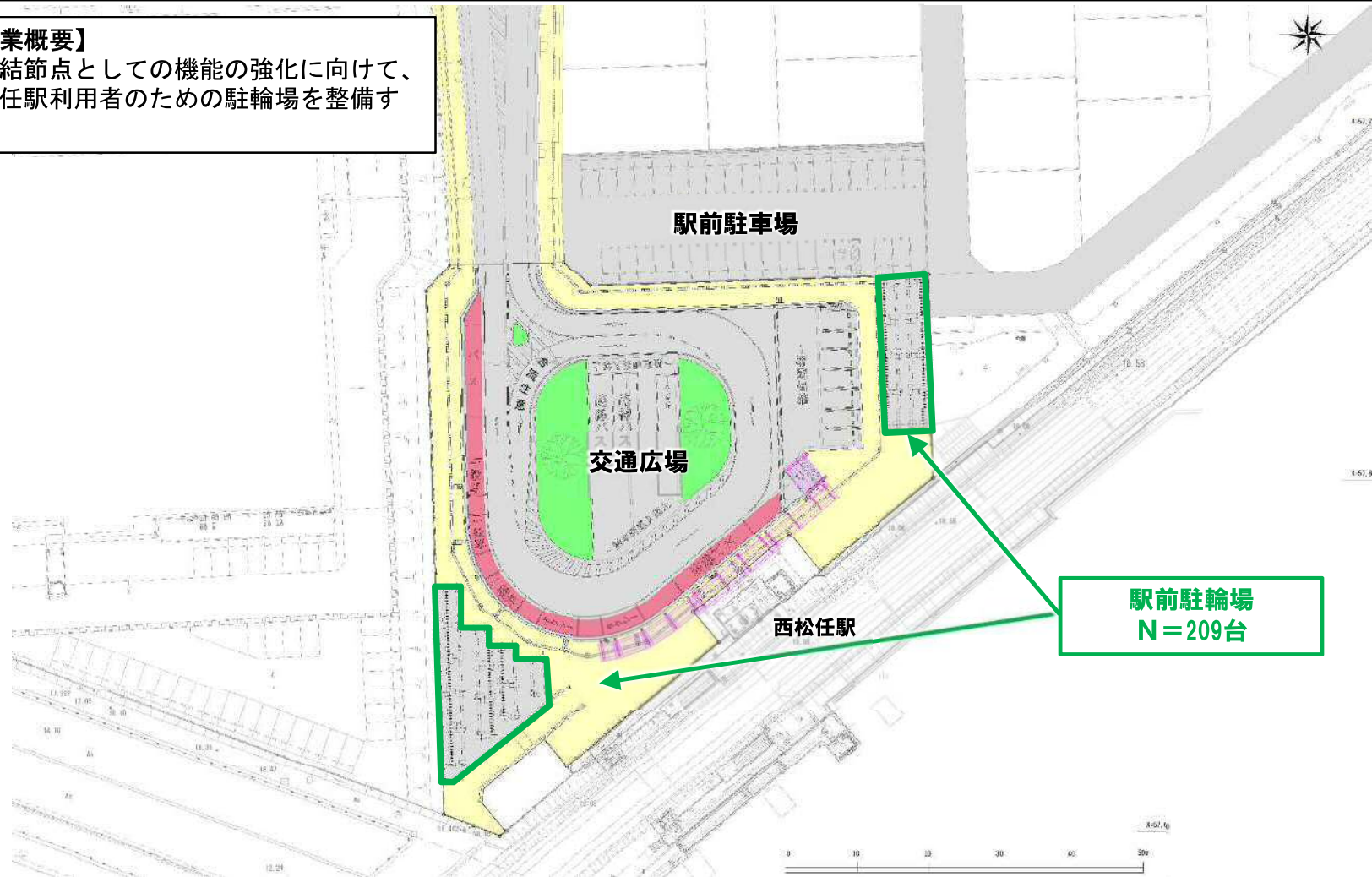
交通結節点としての機能の強化に向けて、西松任駅利用者のための駐車場を整備する。



■ 基幹事業 地域生活基盤施設 【駅前駐輪場整備】

【事業概要】

交通結節点としての機能の強化に向けて、西松任駅利用者のための駐輪場を整備する。



## 高質空間形成施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	規模 (箇所数、延長等)	概要 (整備内容等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
						設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等(植栽・緑化施設、せせらぎ・カスケード、カラー舗装・石畳、照明施設、ストリートファニチャー・モニュメント、給電・給排水施設、土塁、堀跡等)	千代野環状線	白山市	L=2,200m W=16m	千代野環状線の歩道をセミフラット構造に再整備	800.000	40.000	0.000	760.000	
	遊歩道	白山市	L=900m W=3.5m	地区内の居住環境向上と健康増進に向けて、大川沿い遊歩道の舗装をグレードアップ	77.363	2.300	0.000	75.063	
	回遊ルート整備	白山市	L=550m	地区内の魅力向上に向けて、1～4号公園内に回遊ルートを整備	9.900	0.000	0.000	9.900	
	自転車ネットワーク整備	白山市	L=5,200m	地区内における自転車ネットワークの構築に向けて、自転車走行ルート案内する路面標示を整備	16.600	6.600	0.000	10.000	
電線類地下埋設施設									
電柱電線類移設									
地域冷暖房施設							—	—	
歩行支援施設、障害者誘導施設等									
公共公益施設と一体的に整備する情報化基盤施設									
合計	—	—	—		903.863	48.900	0.000	854.963	

■ 基幹事業 高質空間形成施設 【千代野環状線整備】



■ 基幹事業 高質空間形成施設 【遊歩道整備(舗装グレードアップ)】

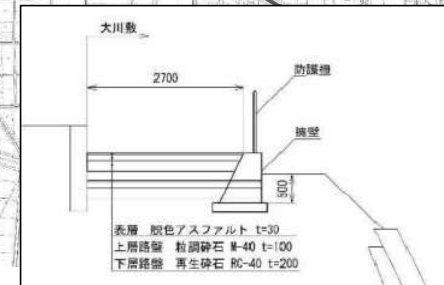
【事業概要】

地区内の居住環境向上と健康増進に向けて、大川沿いを中心とした遊歩道の舗装グレードアップを行う。

現況写真



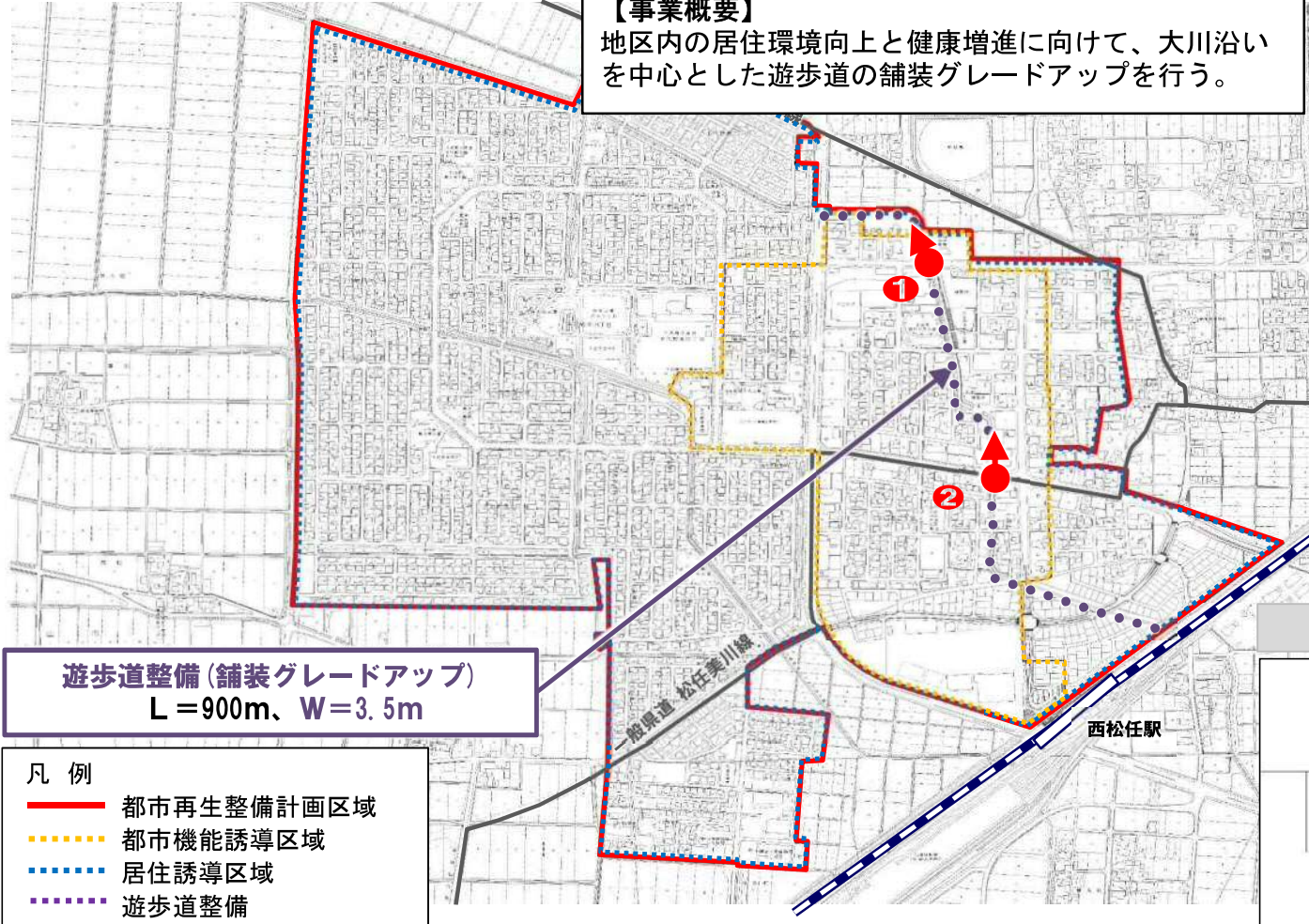
断面図



遊歩道整備(舗装グレードアップ)  
L=900m、W=3.5m

凡例

- 都市再生整備計画区域
- - - 都市機能誘導区域
- - - 居住誘導区域
- - - 遊歩道整備



■ 基幹事業 高質空間形成施設 【回遊ルート整備】

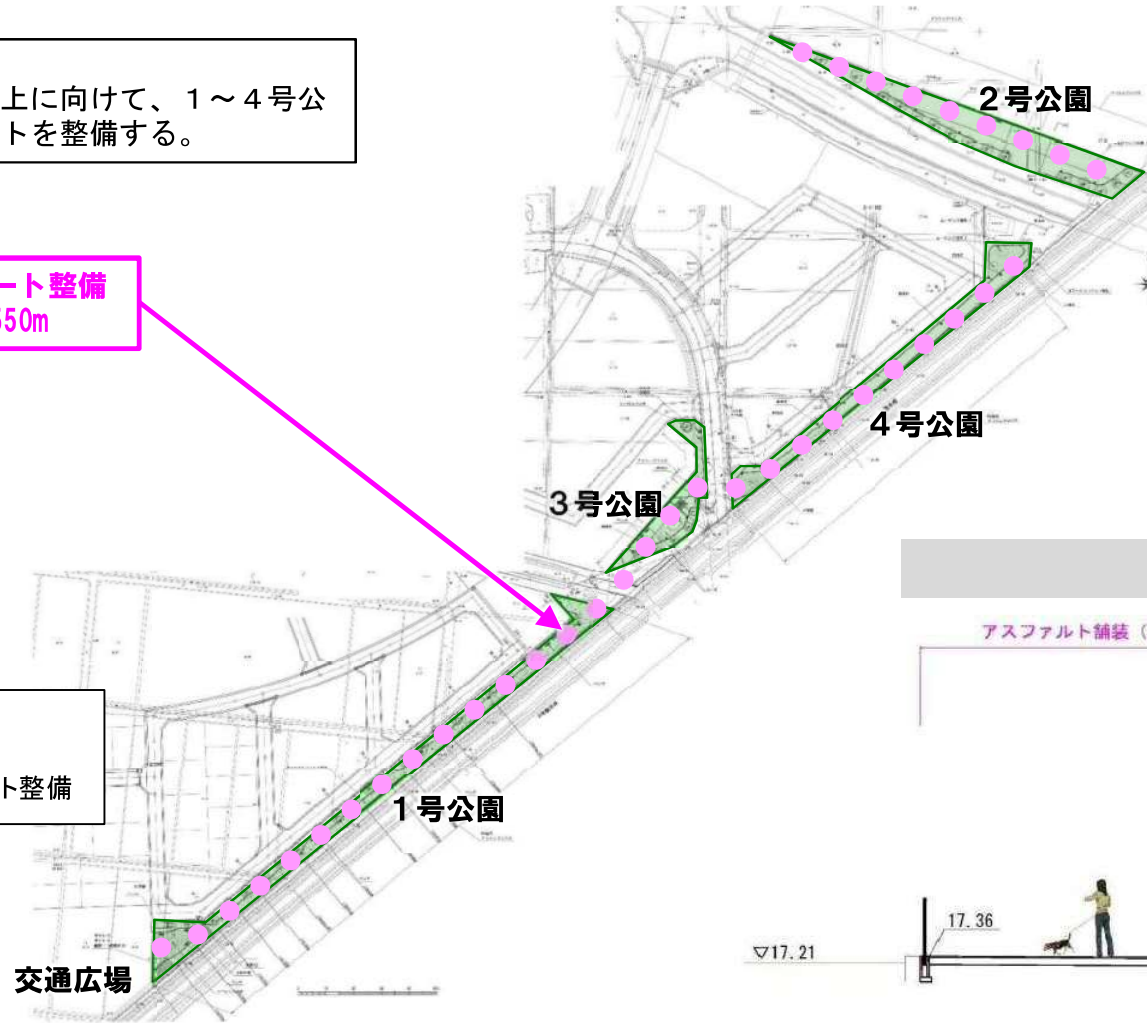
【事業概要】

地区内の魅力向上に向けて、1～4号公園内に回遊ルートを整備する。

回遊ルート整備  
L=550m

凡例

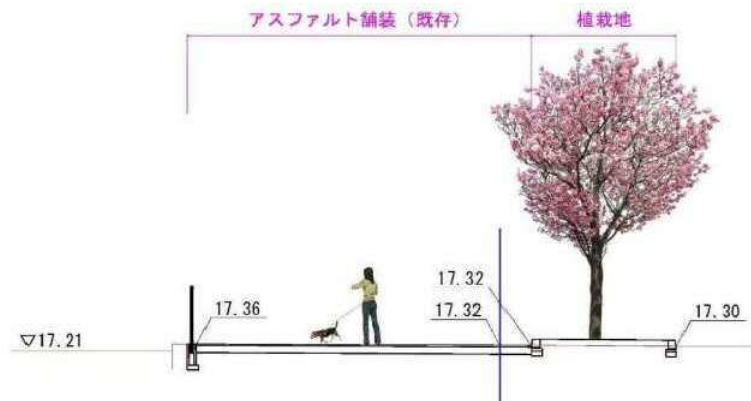
- 公園
- 回遊ルート整備



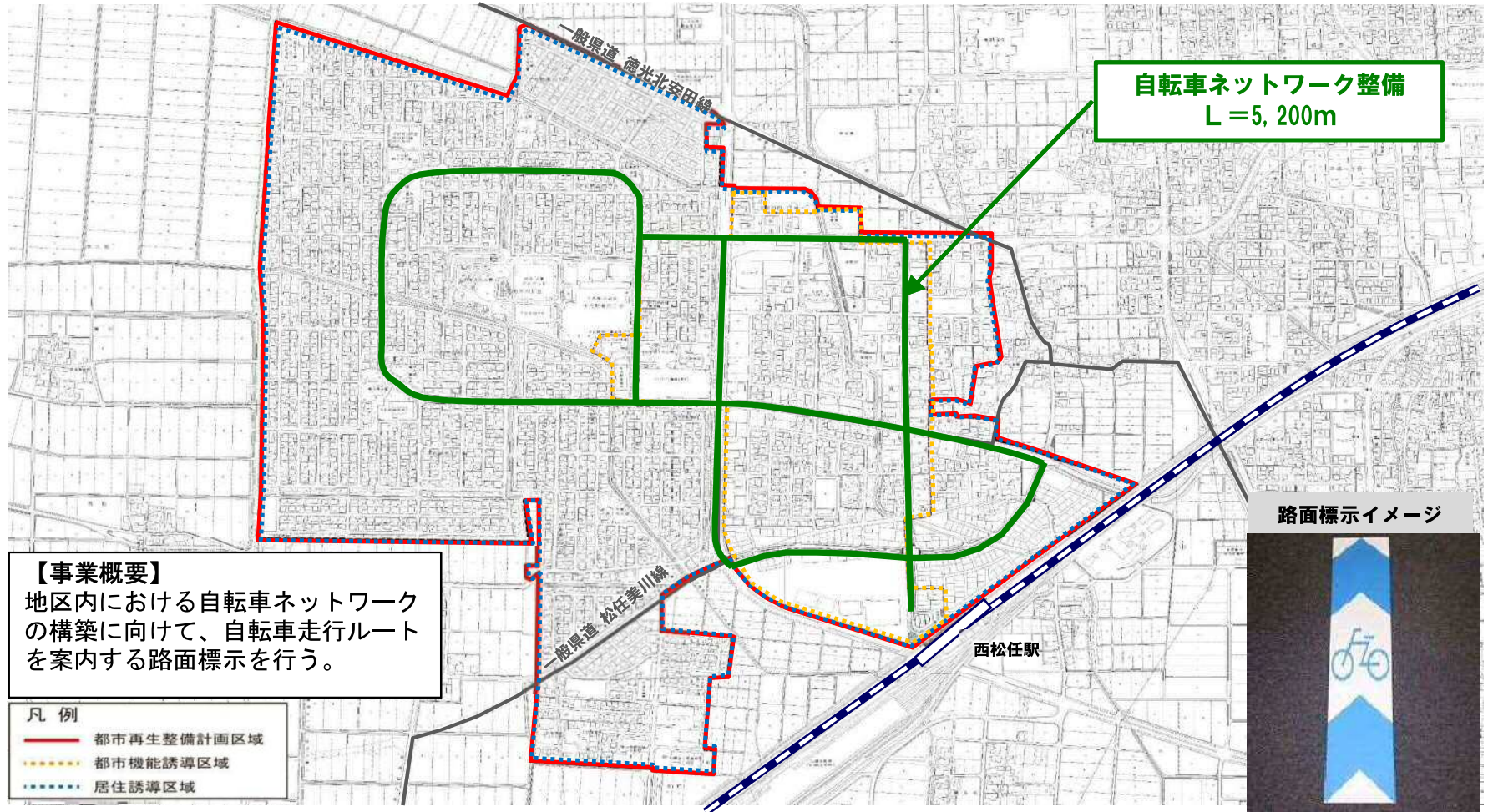
現況写真



断面図



■ 基幹事業 高質空間形成施設 【自転車ネットワーク整備】





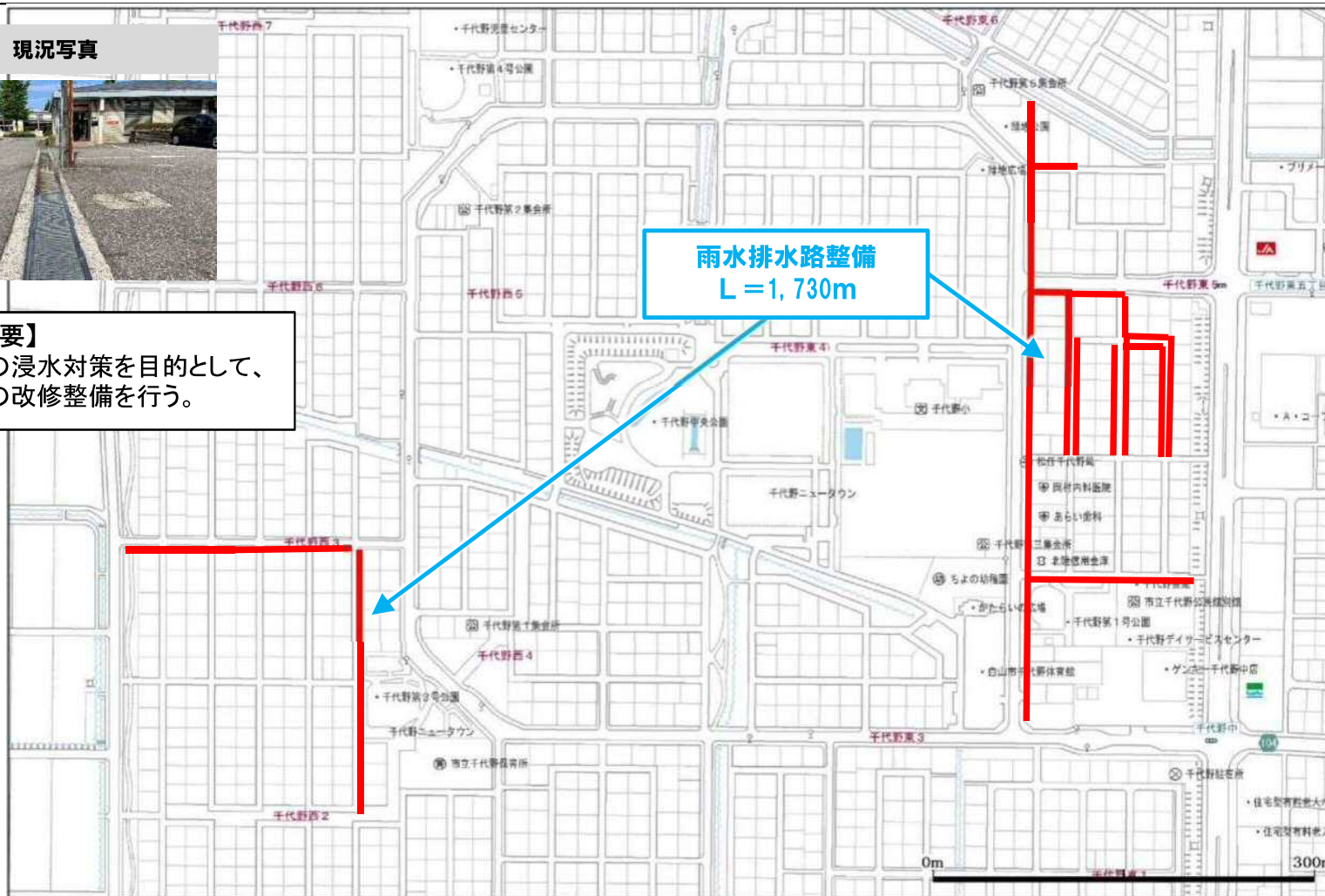
■提案事業 地域創造支援事業 【雨水排水路整備】

現況写真



【事業概要】

住宅地の浸水対策を目的として、排水路の改修整備を行う。

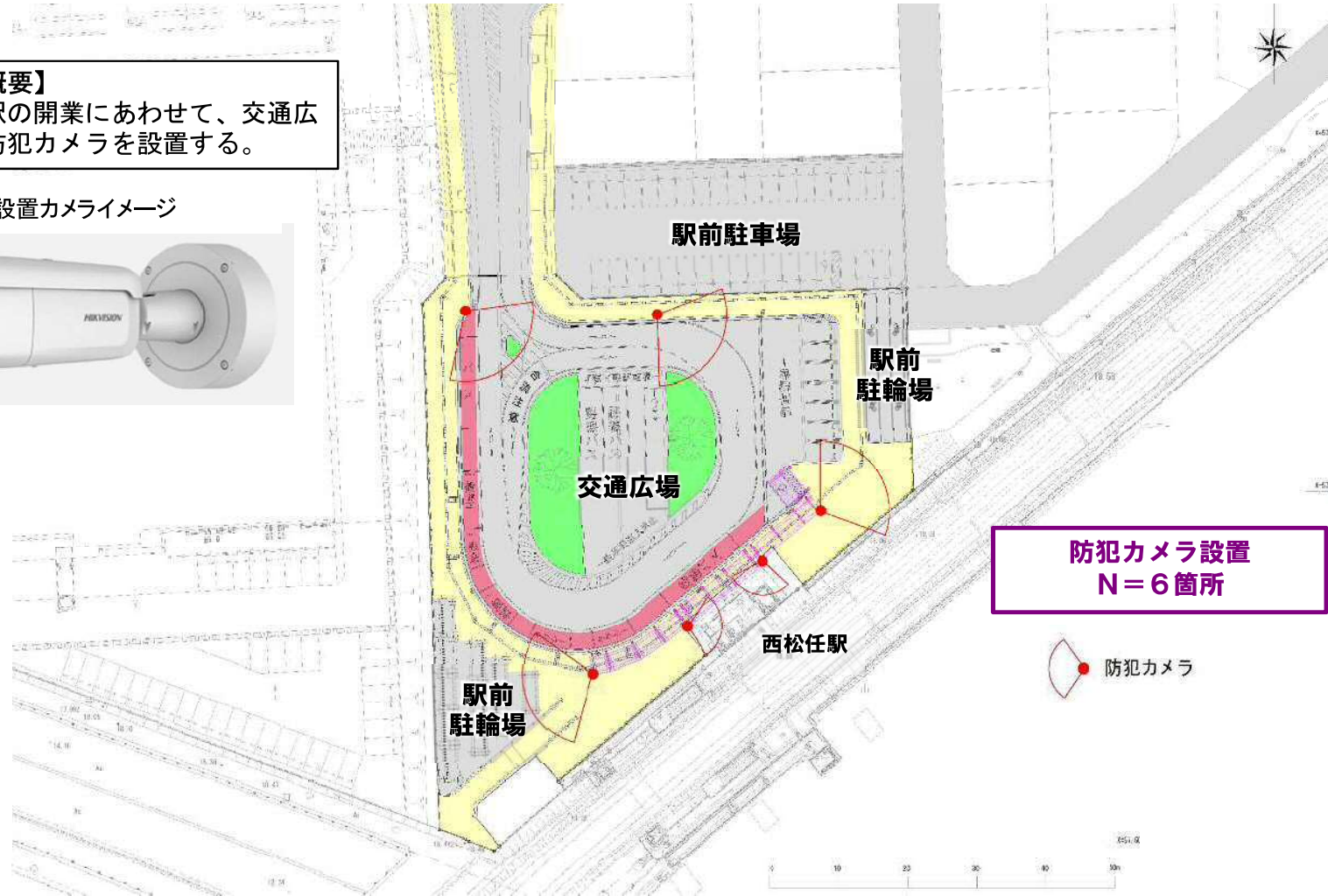


■提案事業 地域創造支援事業 【防犯カメラ設置】

【事業概要】

西松任駅の開業にあわせて、交通広場内に防犯カメラを設置する。

設置カメライメージ



防犯カメラ設置  
N = 6箇所



# 都市構造再編集中支援事業事前評価シート

計画の名称：西松任駅周辺地区都市再生整備計画

事業主体名：白山市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

## 施行地区要件確認シート

活用する事業	都市構造再編集集中支援事業
--------	---------------

都市構造再編集集中支援事業を活用する場合		
確認事項	チェック	記載事項等
1) 立地適正化計画(都市機能誘導区域・居住誘導区域ともに設定)が策定されているか。	○	策定期間: 令和4年3月
2) 都市機能誘導区域を定めた立地適正化計画に都市計画区域外の地域生活拠点の位置付けがあるか。 ※地域生活拠点で事業を実施する場合のみ。		
3) 地域生活拠点は、都市機能誘導区域を含む立地適正化計画を有する市町村(基幹市町村)の都市機能誘導区域から公共交通により概ね30分で到達できる区域か。 ※地域生活拠点で事業を実施する場合のみ。		
4) 都市再生整備計画に基づき実施される事業等が立地適正化計画の目標に適合しているか。	○	
5) 居住誘導区域を定めない区域を規定する法第81条第19項に反して居住誘導区域を定めていないか。	○	
6) 原則として、居住誘導区域に含まないこととすべき区域を規定する都市計画運用指針に反して居住誘導区域を定めていないか。	○	
7) 市街化調整区域で都市計画法第34条第11号に基づく条例の区域を図面、住所等で客観的に明示していない等不適切な運用が行われていないか。	○	
8) 事業実施区域が交付要綱第2条の3に定める区域と適合しているか。	○	